家族で読むページ

専門家庭教師の眼 2020 ❷

今こそチャンス、勉強法の総点検を！

協力：麻布個人指導会

――算・国の学習のポイント

4月から学校や塾の休みが続き、受験生にとっては例年以上に勉強のペースをつかみにくい状況かと思います。そこで、「夏までに何をやればよいのか」を大きなテーマとして、受験生に役立ててほしい算数と国語の勉強法や学習のポイントを、麻布個人指導会のベテラン講師2人に聞きました。ぜひ、参考にしてください。

吉場 大祐（よしば だいすけ）講師

中学受験専門家庭教師として毎年多くの受験生を志望校へ送り出している。豊富な経験に裏打ちされた指導力には定評があり、着実に実力を引き上げる。算数の問題文を音読させるなど、ユニークな指導も魅力の講師。

最近の合格実績
開成・麻布・女子学院・駒場東邦・早稲田・慶応湘南藤沢・渋谷幕張・海城・豊島岡女子・吉祥女子・巣鴨・芝・攻玉社・本郷・頌栄・共立女子など。

算数　当たり前のことができれば、必ず伸びる！

―算数が苦手な受験生はまず、何をすべきでしょうか。

算数が苦手なお子さんにもいろいろなタイプがあります。まず、初めに習ったときに興味がなかったから嫌いになってしまった場合。この場合には基本的な理解がいいかげんになっていることが多いですから、**一番の基本に立ち返ることが必要です。基本的な例題を正しく解くことです。**基本ができていませんから、時間はかかりますが、これは時間をかけてやるしかありません。休校が続いている今はチャンスかもしれません。

次に、算数が嫌いではないけれども、今一つ成績にあらわれない場合があります。この場合は勘違いをしていたり、わかっていると思っているけれども、理解が浅いのです。問題を正しく解いていませんから、解答を出す過程が違っていたり、結論は出ても時間がかかりしっかりパターン化できていないのです。この場合ももう一度例題を正しく解いて、理解を深めなければなりません。

―どのように進めるのが効率的ですか。

結論から言うと**効率を求めない方がいいです。「急がば回れ」です。**時間がある時に一つずつ、詰めていった方がいいと思います。苦手分野があれば、まず、そこを一つずつ、つぶすことです。例題を理解した後で、類題を数多くこなす。一見非効率に見えますが、今の時期はこれが確実な勉強法です。

―算数が得意な受験生の場合は、何をすべきでしょうか。

入試問題を解いて、今の実力を知ることが必要です。志望校が固まっている受験生の場合には、その学校の実際の過去問を一部解いてみてください。今の段階では歯が立たない問題もたくさんあることでしょう。それはそれで「入試問題は手強いぞ」と気を引き締めます。基本パターンがわかっていて、単純な一行問題はさっさと解ける受験生も、複合的な入試問題になるとそう易々とはいかないことはよくあります。

―ノートの取り方や問題の解き方などの、技術的な方法のアドバイスは、ありますか。

ノートについては、途中式とコメントを書くことをお勧めします。途中式の最後に例え単位を書き入れておきます。今求めているものが、個数なのか長さなのか体積なのか、単位をつけておけばはっきりします。一番簡単なコメントが単位です。結構多い間違えは「何番目ですか」と「その数は何ですか」をごっちゃにしている場合です。

問題文にはアンダーラインを引いて、何を聞かれているのか、はっきりさせます。私の授業では、よく問題文を音読させて問題の意味を把握させます。**題意を把握しないですぐに結論に飛ぶ、これが間違えのもとです。**データはすべて使ったか、ヒントはどこにあるか、アンダーラインを引くことで確認できます。目に焼き付けることができます。

以上の方法は、私の担当している受験生には必ずやってもらって、その効果も実証済みです。

―塾の授業をオンラインで受けている場合注意点は何でしょうか。

映像配信の授業では、どうしても臨場感がなくあいまいになりがちです。先生の話も画面の向こう側の話で、画面のこちら側では自分のタイミングでボーっとしている場合もありますから一方通行の映像授業は十分とは言えないと思います。

そこで、授業後にテキストの問題を一部でも自分の力でやってみましょう。自分から動くことが大事です。受験生と言えども小学生はまだ受け身になりがちです。**今習った問題を自分の力だけで解けるのかどうか、必ず確かめてください。**

一方、双方向の一対一のオンライン授業はかなり効果的だと思います。三密をさけることができますし、移動の負担や危険もなくなります。条件を整えて、あとは工夫次第で、家庭教師と同様の効果を上げられると実感しています。

―計算のミスが多い場合にどうすればミスがなくなるのでしょうか。

計算ミスは、暗算でバーッとやろうとするから起きるのです。暗算でなくしひつ算でやればミスは減ります。授業中に、いつも暗算で答えを出す受験生が「…かも」「…かも」と自信無げに答える場面に、しばしば遭遇します。**暗算こそ計算ミスの温床。**ひっ算をしてわかりやすく数字を書けば、計算ミスは確実に減ります。

―最後に、個別の分野で学習のヒントをお願いします。

「速さ」の問題では、場面図を書くことが大事です。例えば、○分後にどうなっているか、その時点の図です。これを書かずに、頭の中で想像して考えるから間違えるのです。

「規則性」について、等差数列の公式はしっかり暗記すること。また、群数列では組（周期）ごとに番号を打つこと。図形の規則性の問題では、個数を数えて表にして、数の数列にするのがポイントです。

「図形」問題では、とにかく自分で図を書くことが大事です。自分で図を書けない受験生は図形が苦手です。そして、たくさんの線が引かれることになりますが、話題となっている線だけ太く書いて強調すると見やすくなり、どこにフォーカスすればよいのかすぐにわかります。

国語　“解く“のではなく“読む“　これが国語の真髄！

原 静香（はら しずか）講師

中学受験文系教科指導の専門家で、明るい人柄で人気の講師。生徒の適性を見抜き着実に成績を引き上げる指導技術は本物。毎年国語嫌いの受験生を指導して第一志望合格へと導いている。

最近の合格実績
女子学院・雙葉・駒場東邦・豊島岡女子・白百合学園・鷗友学園・浦和明の星女子・学習院・暁星・大妻・共立女子・普連土・跡見・山脇など。

―夏までにどのように勉強していけばいいでしょうか。

正しい読み方を身につけてほしいです。漫然と問題が解けた解けなかったと一喜一憂している段階では、国語の力はつきません。国語が苦手なお子さんには、よく本文を音読してもらいます。声に出すと理解できていないところの読みは、ぎこちなく不自然になるのですぐにわかります。また、**音読により、一語一語が頭に入りやすくなり文章の理解力がアップする効果もあります。**

新学年になってからの塾のテキストでいいですから、もう一度問題をやって復習してください。

―塾の授業をオンラインで受けている場合に、注意すべきことがありますか。

いくつかの塾の映像授業を観てみましたが、やはり時間の関係もあり要点中心のポイントの解説で終わっているものが多いです。国語が得意な受験生にとっては物足りないでしょうし、逆に苦手な受験生にとってはなぜそうなるのか、かゆいところに手が届かないもどかしさが残ります。

多くの受験生が国語は問題を〝解く〟ことが大事だと勘違いしているようです。しかし**〝解く〟のではなく〝読む〟これが国語の真髄なのです。**読めれば解けるのです。私の授業では、一方的に説明するのではなく、やり取りをしながら理解を深め、正しく読む力を養うようにしています。

―文章の読み方にコツはありますか。

文章と言っても様々な種類がありますから、**文章のジャンルに合わせた読み方を意識するのがいいと思います。**

説明文であれば、「問題提起→例示→説明→結論」などの流れを意識して、テーマは何か、キーワードは何かに着目します。テーマを四角で囲い、例のところは傍線を引く、キーワードは丸をつける、というような読み方が効果的です。テーマがとらえられていないと、見直す際に解答を読んでもピンと来ないことがよくあります。

物語文であれば、「事件」と「主人公を中心とした人物の心情の変化」をおさえます。どのような性格の人物が、その事件を通してどのような気持ちになったのか、気持ちを表す言葉や情景に着目します。

随筆文では、「筆者の体験したこと」をまずおさえて、それに対して筆者はどのような「意見・感想」を持っているのかを確認します。

―読解問題が苦手な受験生にアドバイスをお願いします。

時間に追われるのではなく、一語一語丁寧に読んでください。私の経験では、読解の苦手なお子さんは5、6割しか読めていなくて、あとはパッパッと流してしまう。これではいつまでたっても読めるようにはなりません。

読書が好きで本をよく読んでいるお子さんでも、自分の主観が強く、客観的に読めないと問題は解けません。物語文でも主人公にたまたま共感できれば良い点をとれるものの、そうでない場合は大きく下がってしまいます。

例えば選択問題では、「自分はこう思う」ではなくて、必ず本文の該当部分と見比べてほしいのです。苦手なお子さんは、選択肢の中だけで比べて間違えることが多いです。選択肢一つずつ、きちんと本文と見比べて、「ここは合っている」「ここは違っている」と確認して、○と×をつけて、最終的に判断してください。

―記述が苦手な場合はどうしたらいいでしょうか。

解答・解説にある模範解答を見てしまうと、自信がなくなり、記述は難しいものと考える受験生も多いと思います。実際、私の指導の中でも苦手なお子さんは「何を書いたらいいのかわからない」と言うのですが、私はまず、一言でも本人から出させるようにしています。物語文で「なぜ～と思うのか」という問題であれば、その心情が悲しいのかとまどっているのか、何なのか、そこを出発点にして、どういうことがあってその気持ちになったのか、**本人に考えるヒントをたくさん与えます。**

字数制限のある問題でも、初めは字数を無視して、対話の中から徐々に誘導していきます。そして、口頭である程度まとまってきたら、初めて文を書いてもらいます。3、4問繰り返し一緒に解答を作っていくと、記述に対する抵抗感もなくなるようです。

そもそも模範解答は大人が作ったものです。同じである必要は全くありません。ポイントを押さえていればしっかり部分点はもらえますから安心してください。

―漢字や語句や文法などの知識問題も早めに手をつけたいです。

知識問題は、勉強すれば必ず身につきますから、大きな得点源になります。特に漢字や語句は、わからない言葉が出てきたら辞書を引くくせをつけてください。私の授業でも夏までは徹底的に辞書を引いてもらっています。知識事項はゲーム感覚で「全問正解」を目指しましょう。

先日、説明文の中に「マサイ族」が登場しました。言葉で説明してもピンとこなかったようなので、タブレットで画像を見せるととても興味を持ってくれました。ちょっとしたきっかけでモチベーションも上がります。興味のある文章からどんどん読んでいきましょう。

教務の現場から❸

●変革の時を迎えて

市や町ごとに時刻が異なっていたイギリスで、グリニッジ標準時が採用されたのは1880年。リバプールとマンチェスターの間で鉄道サービスが開始されてから50年後のことでした。今では信じられませんが、この時点でやっと鉄道時刻表が便利に使えたわけです。その後の秒単位の時間のグローバル化が世界を大きく変えました。

さて、新型コロナウイルス感染防止のために当会でも教室での指導を休止し、ご自宅での家庭教師に切り替えて授業を行っています。また、スカイプやズームを使ったオンライン授業も積極的に取り入れています。接触を避けるという意味でのオンライン授業ではあるものの、コロナ終息後もオンライン授業の需要は増えるような気がします。

産業革命がそうであったように、情報革命の波が後戻りすることはありません。今後も対面での直接指導とオンラインによる指導と、双方の良さを十分に生かしたご提案ができればと思います。

教務：高野

学生は一切派遣していません

創立34年 中学受験の専門家庭教師を派遣いたします

259校にのべ750名の受験生が合格いたしました

2020年度　中学合格実績（五十音順）

男子 ＝132校のべ396名の輝くゴール＝

青山学院	2名	成蹊	3名
浅野	9名	聖光学院	3名
麻布	4名	成城	5名
市川	8名	成城学園	4名
栄光学園	2名	世田谷学園	6名
江戸川取手	3名	専修大松戸	3名
海城	10名	高輪	6名
開成	4名	中央大附属	4名
開智	4名	東京都市大付属	7名
学習院	8名	桐朋	4名
鎌倉学園	3名	東邦大東邦	8名
暁星	4名	獨協	6名
慶応湘南藤沢	2名	日大二	3名
慶応中等部	2名	広尾学園	3名
慶応普通部	2名	法政大学	5名
攻玉社	6名	法政第二	3名
国学院久我山	6名	本郷	8名
駒場東邦	5名	武蔵	1名
栄東	18名	明大中野	7名
サレジオ学院	2名	明大明治	3名
芝	7名	三田国際	2名
芝浦工大柏	5名	立教池袋	5名
芝浦工大附属	2名	立教新座	5名
渋谷教育渋谷	3名	早稲田	4名
渋谷教育幕張	4名	早稲田高等学院	6名
城北	5名	公立一貫校	2名
巣鴨	8名	他多数合格	

女子 ＝127校のべ354名の輝くゴール＝

青山学院	4名	白百合学園	3名
青山横浜英和	2名	成蹊	4名
跡見学園	7名	成城学園	4名
市川	7名	洗足学園	5名
浦和明の星	8名	専修大松戸	4名
桜蔭	2名	中央大附属	3名
鷗友学園	3名	中央大附属横浜	2名
大妻	6名	東京女学館	5名
大妻中野	3名	東邦大東邦	5名
学習院女子	4名	東洋英和	6名
鎌倉女学院	2名	豊島岡女子	7名
吉祥女子	3名	日本女子大附属	3名
共立女子	8名	広尾学園	3名
慶応湘南藤沢	2名	フェリス女学院	2名
慶応中等部	1名	富士見	7名
恵泉女学園	7名	雙葉	2名
光塩女子学院	3名	普連土学園	4名
晃華学園	3名	三田国際	2名
香蘭女学校	6名	三輪田学園	3名
国学院久我山	2名	明大明治	2名
栄東	13名	山脇学園	5名
実践女子学園	6名	横浜共立	3名
渋谷教育渋谷	2名	横浜雙葉	2名
渋谷教育幕張	3名	立教女学院	4名
淑徳与野	4名	早稲田実業	1名
頌栄女子学院	7名	公立一貫校	3名
女子学院	4名	他多数合格	

※受験まで指導しなかったケースや、夏期、冬期だけの短期の在籍生は含んでいません。
※ホームページには他の合格校も掲載していますので、ぜひご覧下さい。

のべ6,000名以上の受験生を志望校へと送り出しています

入会の制約のない体験授業

入会は前提ではありません。また事前に申込書にご記入や、費用をいただいたりすることはありません。

■体験授業は入会が条件ではありません。体験授業で授業内容を判断してご入会の可否をお決め下さい。体験授業の後でも入会を見送ることができます。
■体験授業は担当講師で行います。体験授業だけの講師ではありません。
■指導料、交通費、教材費等一切が無料です。
■体験授業は1時間30分ですが、前後に講師とお話しする時間もお取りいたしますから、合計2時間程度の時間をお考え下さい。
■体験授業といえども実りある指導にするため打ち合わせをいたします。
■万一の場合には別の講師を人選し、再度体験授業を受けられます。

指導料は完全な後払い

●入会金 20,000円（税別）　一家庭無期限有効
●月額指導料 48,000円～72,000円（税別）
［週1回（各2時間）の授業で月4回の場合］

※入会金は体験授業でご納得いただいた後のご請求です。
※指導料の範囲は講師の経験・実績によります。

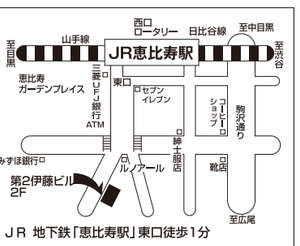
○入会金は体験授業でご納得いただいた後でご請求いたします。
○指導料は月単位の完全な後払いです。入会後に必要な費用は月々の指導料と講師の交通費のみで、管理費等の不明瞭な費用はありません。
○長期前納、ローン、チケット、預かり金、教材の販売、退会の場合の解約金は一切ありません。
○指導開始後も、多くの学校に受験生を送り込んできた当会の教務が受験校のご相談など、さまざまなサポートをさせていただきます。

これまでの34年間もそしてこれからも中学受験を支える家庭教師を派遣します

「成績を伸ばしたい、志望校に合格させたい」。この家庭の要望に、当会は創立以来、中学受験の〝専門家庭教師〟のみを派遣してお応えしてまいりました。中学受験のサポートは、ぜひ当会にお任せ下さい。

中学受験専門の講師による1対1個人指導教室を併設

家庭と教室とで指導する講師に違いはありません。全員が中学受験専門の講師です。教室は広い空間を確保し、圧迫感のない対面形式の授業を実現しています。また、授業の前後には自習室としての利用も可能です。



JR 地下鉄「恵比寿駅」東口徒歩1分

●中学受験専門家庭教師派遣
麻布個人指導会

●固定電話から
0120-14-3004

●携帯電話から
03-3440-1940

《受付時間》朝7：30～夜8：00（日・祝除く）※当会は朝7：30より業務を行っております。朝早い時間でも、ぜひご遠慮なくお問い合わせ下さい。

●HPで最新情報更新中
麻布個人指導会　検索

〒150-0013　東京都渋谷区恵比寿1-13-6-2F